

私立入試@準備万端で臨もう！！

入試前日の心構えなど

22日から私立入試が始まります。今週と来週は私立高校の受験と、それに続く合格発表で緊張した日々が続きます。今まで積み重ねてきた力が十分に発揮されるよう、コンディションを整え、万全な注意を払って入試にのぞみましょう。

- ① 勉強は要点だけを確認する。
- ② 面接に備えて受験校のパンフレットなどを見ておく。
- ③ 夕食、朝食は消化のよい食べ慣れたものを食べる(腹痛にならないように)。
- ④ 前日は早めに就寝をする。試験当日は開始時刻の3時間前には起床する。



前日に準備しておくこと

- ① 高校によっては複数の試験日がある場合があります。自分の試験日をもう一度確認しよう。
- ② 利用する交通機関と受験校までの所要時間を確認しておく。集合時刻の30分前には到着するように。
★交通手段はなるべく電車やスクールバスを使うこと。万が一事故等で遅れた場合でも証明書を発行してもらえるので安心です。当日の朝はニュースで交通状況を確認しておこう。路線バスや自家用車の場合は渋滞のことを考えて十分に時間の余裕をもって出かけること。タクシー代を用意しておくほうが良い場合もある。
- ③ 服装(制服のボタンなど)を点検する。セーターは学校指定の物は可。バッグにつけたキーホルダーなどははずしておく。
- ④ 持ち物を準備し、スクールバッグに入れておく。(裏面のチェックリストを参照)

試験会場に到着したら

- ① 受験票の番号を見て自分が試験を受ける教室を探し、席を確認する。
- ② トイレの場所を確認し、始まる前にすましておく。
- ③ 掲示板や黒板に書いてある指示(日程、受験の注意等)をよく見ておく。
- ④ 面接がある場合、始まるまでの時間は静かに待つ。(待っている態度も見られている。面接で聞かれそうなことを受験校のパンフレットで確認したり、読書をしたりしているとよい。)

その他の注意

- ① 携帯電話は持って行かないこと。カンニングを疑われるし、印象も悪い。
- ② 県公立高校や一部の私立高校では試験中の防寒着着用が認められていますが、ひざ掛けの使用や防寒着をひざ掛けとして使うことは認めていないので気をつける。(私立受験では高校の指示に従うこと。)
- ③ 試験終了後は中学校には寄らずに、そのまま帰宅する。

●合格が決まったら手続きを忘れずに！

第一志望の私立高校に合格した人は期日までに手続きを進めてください。第二志望の私立高校に合格した場合、県公立の合格発表まで入学手続きを待ってもらうための「延納手続き」が必要な学校があります。書類の提出や延納金の振込が必要な場合は期日までに必ず手続きをしてください。手続きをしないと入学を辞退したものと見なされます。もう一度「募集要項」や合格発表のときにもらった書類を確認してください。

持ち物チェックリスト

□受験票 2校以上受験する人は、取り違えないように。

※受験票はその後の手続きにも必要です。試験が終わってもなくさないように保管しておくこと。

□筆記用具 HBくらいの鉛筆3～4本と鉛筆削り。シャープペンシルなら2本以上と替芯。

(マークシート記入のために鉛筆の使用を指定されている場合もあるので確認すること。)

数学の定規・コンパスが必要ならば忘れずに。消しゴムも2個もっていると安心。

□生徒手帳 自分の受験番号と高校の電話番号をメモしておく。

□上履き 前日に学校から持ち帰るのを忘れないように。

□時計 計算機能などがついていないもの。

□交通費 必要額を調べておき、小銭を用意しておく。カードの場合はチャージを確認。

□予備費 緊急時のタクシーや電話代。(交通機関が止まったときのため)

□マスク、ハンカチ、ティッシュ。(使い捨てカイロや雨具なども。)

□参考書(必要最小限のもの)、高校のパンフレットなど。

□弁当(指示された場合のみ)

※その他高校から特に指示されたもの

高校によっては朝検温をして受験票に記入するように指示されているところもあります。

もう一度入試募集要項をよく読んで確認すること。

※名札は特に必要はありません。持っていなくてもよい。

緊急事態！困ったときは？

トラブルがあった場合、高校へ電話連絡を入れて指示を受けて下さい。保護者に高校へ電話しておいてもらい、本人は高校へ直行するのがよいでしょう。同時に中学校にも連絡して下さい。高校から中学校に確認の電話がきたときに、事情を説明することができます。

●寝坊した！電車を乗り過ごした！→とにかく試験を受けなければ合格はない。あわてずに高校に向かう。遅れそうなら高校に連絡を。

●急に熱がでた！→新型コロナウイルス対応で別室受験や後日試験が受けられる場合もあります。高校へ電話連絡を入れて指示を受けて下さい。

●受験票をなくした！→高校の先生に申し出て指示を受ける。受験番号のメモが役立つ。

●雪などで交通機関がストップ！→高校側で開始時刻を遅らせる等の措置をとる場合がある。あわてずに試験会場へ。出願時に登録したメールアドレスに連絡が来ていないか、高校のホームページに情報がないか確認する。場合によってタクシー利用も考える。

●待ち合わせた友人が来ない！→友人が来なくても出発すること。友人を待っていて遅刻しても高校は許してくれない。互いに時間が来たら出発すると約束しておく。

